



12月1日に始まったバージョンアップされた2回目の『がんばろう北見!』応援ホワイトイルミネーション事業。2月6日までの予定で、小公園から「感謝」と「元気」を発信します



CONTENTS

- 舛川誠会頭 新年のごあいさつ
- 寅年議員の抱負
- 2年ぶりに新年交礼会開催
- 北見スイーツフェア好評
- 歩行者通行量動態調査結果
- セミナー抄録

重点項目に「企業の自己変革への挑戦」「新たな付加価値の創造」



新年明けましておめでとうございませう。令和4年の輝かしい新春を皆さまとともに迎え、心よりお慶び申し上げます。日頃より商工会議所運営と事業活動にご理解・ご協力を賜っておりますことにお礼申し上げます。

さて、コロナ禍により深刻な影響を受けた社会経済も少しずつではありますが、回復に向かい明る兆しが見えつつあります。しかしながら、新たなオミクロン株の出現や第6波の懸念が払拭できないことから未だ予断を許さない状況にあります。

会議所ではこれまで中小・小規模事業者に対し制度融資や支援金・給付金・助成金等の正確な情報を早期に提供し申請手続のサポート、専門家による個別相談を行い、多くの方々に活用

いただきました。加えて北見市プレミアム付商品券協賛事業「お食事券大抽選会」を行い、3万3288通という多くの市民から応募をいただき、飲食事業者の利用を促すとともに消費喚起につなげ、事業者に寄り添った伴走型支援を行って参りました。

今後、コロナ禍からの地域経済の再生・発展を図るためには、企業の活力を高めていくことが極めて重要であり、次の2点について重点的に取り組みを行う参ります。

1つは企業の自己変革への挑戦です。企業は時代に合わせ自ら変革しなければなりません。コロナ禍によりデジタル化の有用性に気づかされたことと思いますが、地域小規模事業者の導入・活用が遅れている要因を解決し、デジタル化の推進を後押しして参ります。併せて志のある起業家や新たな事業に挑戦する事業者の支援、事業承継を含めた企業の存続を図って参ります。

2つ目はウイズコロナ・アフターコロナに向けた新たな付加価値をつくりあげていくことで

す。当地域の強みでもある観光・農林水産資源等の活用と併せてふるさと納税に繋がる商品の発掘、販路拡大に取り組み事業者をバックアップしていきます。

経営課題としての人手不足対策が改めてクローズアップされており、各地域の連携が重要であり、オホーツク商工会議所協議会として取り組んでおりますが、2月に予定のオホーツク合同企業セミナーではしっかりと地元企業を認知してもらおう機会として学生と地元企業とのマッチングを支援していきます。

さらに、コロナ禍により都市圏在住者の中にもリモートワーク等を経験し働き方を見直したり、企業でも「仕事改革」として地方への移住を検討したりするケースが増えていきます。UI・Jターン希望者と地元企業のマッチングを強化し雇用拡大へとつなげていきます。

経済センターを含む中央大通り沿道地区の再開発では、昨年末に施工区域内の全ての地権者から事業化に向けての同意が得られ、北見市都市計画審議会で

都市計画決定の手続きに入り、本年、市を通じて国へ交付金の本要望を行い、法定市街地再開発事業として認可を受け、なるべく手続きが開始されます。当所も当地区での再開発事業は長年の念願であり、今回示された、市民が憩える広場を取り囲むようにオフィスビルや高齢者福祉施設、分譲マンションが配置される再開発計画は、まちなか居住推進による賑わいの創出、中心市街地への波及効果につながる事業であることから2025年度の完成を目指し、その推進に努めて参りたいと考えています。

感染症の収束が見通せない厳しい状況が続く中、当所は地域唯一の総合経済団体として、様々な課題に真摯に向き合い、商工会議所のネットワークを活かし、地域の経営者の皆さまに寄り添い、企業や地域の挑戦を行政・各関係機関と連携し、新しい時代を皆さまとともに切り拓いて参りますので引き続きご支援・ご協力をお願い致します。

(新年交礼会式辞抜粋)

寅年 役員・議員



新年の抱負

今年の干支は「寅(とら)」。寅年生まれの当所役員・議員から寄せられた今年の抱負や思いは…。

本年もまた一步前進したい

小澤 實之郎 さん〈当所監事〉

大槻理化学(株)代表取締役会長(昭13・12・23生まれ)

本年は干支によると「壬寅(みずのえとら)」の年にあたります。60年に1回の比較的縁起の良い年。即ち、厳しい冬を越えて芽吹き始め、新しい成長の礎となるイメージといわれています。

小生は7回目の年男を迎えました。私たちは誰もが1人で生きていない。お互いに助け合って生きている。いくつになっても、何らかの形で人の役に立っていききたい。そのためにも健康第一。感謝と思いやりで。

五黄の寅年生まれの行動

高橋 廣志 さん〈当所議員〉

鐘ヶ江建設(株)代表取締役(昭25・3・21生まれ)

九星気学と十二支で一巡するのに36年かかる珍しい年。早生まれのためか、性格は牛かと思うのですが、自分の意見がはっきりしていて人情味もあるものの頑固な面があります。壬寅と重なるのは420年ぶりとのことですが、天の理、地の理を信じ、社業は地域あつての建設業なので、しっかり、世に貢献し、人を育て、力を蓄え、2023年に創業100周年を迎える企業として、お世話になった人に恩返しをしたい。

老兵は去りゆくのみ

福地 博行 さん〈当所議員〉

(株)福地工業代表取締役(昭25・10・13生まれ)

干支は10年12年を振り返るのに適した暦です。でも10年一昔はITで忙しい時代となり、10年前

が大昔のように感じるこの頃です。2012年にはスマホでメールは珍しかったのに今やお祖母さんが孫とLINEを交わしています。

追い打ちをかけるように政府はDXだ、伝票の電子化と言う。マスコミもネットも大局的な話が減り寂しくつまらない。今年は、難しい本でも読んでみよう。

再構築による事業の強化

杉田 英寿 さん〈当所議員〉

(有)杉商代表取締役(昭37・2・17生まれ)

昨年は、一昨年に引き続きお客様・従業員の安心安全のため感染対策に一層徹底して取り組んだ1年間でした。

今年はいづコロナ時代に向け、再構築による事業の強化を図り、早期にコロナ禍前の水準に業績を戻すべく更なる飛躍を目指します。そして、「北見焼肉」を国内にさらに広め、域外からのお客様を北見に呼び戻し、賑わいのある北見になるよう、皆さんと共に協力していきたくと思っています。

伝統を継承し、さらなる発展へ

佐藤 慎也 さん〈当所議員〉

(株)北進商会代表取締役(昭49・10・3生まれ)

昭和48年の起業以来、時代や環境の変化にあわせながら、設備全般の卸業、キッチン・トイレのショールームなど事業領域を広げ、着実に成長を続けさせていただきました。今後も人が生きていく上で欠かせない「住」にかかわり、社員とともに地域の皆さまによりよい提案・提供ができる企業を目指して参ります。

短期決戦、跳躍を胸に

高嶋 良樹 さん〈当所議員〉

アクサ生命保険(株)北見営業所所長(昭61・11・15生まれ)

新年あけましておめでとうございます。また、昨年は大変お世話になりましたこと、併せて御礼申し上げます。今年も寅年ということもあり、「短期決戦」と「跳躍」を胸に過ごしてまいるのでございます。常に変化する経済情勢に対し、臨機応変に対応できる瞬発力とアイデアをもって、会員事業所の皆様に少しでもお役に立てるよう目の前のことに全力で取り組み、皆様とともにさらに跳躍できるよう精進して参ります。

退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増すには、どんなものがあるの？

制度の特長

1 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主(共同経営者を含む)または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

契約者貸付けの利用が可能
契約者(一定の資格者)の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

2 掛金は全額所得控除

掛金は、金額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

他にもこんな特徴があります。

共済金の受給権は差押禁止
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

3 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。詳しくは右記のQRコード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 検索

加入・掛金のご質問はこちらをクリック
24時間いつでも
スマホで検索可能です



2021.6

Be a Great Small.
中小機構

2年ぶりの新年交礼会 約300人参加

地域経済の発展、 コロナ禍からの再生を祈念

当所の令和4年新年交礼会が1月4日、北見経済センターで開かれました。当所役員・議員、会員事業所、市内各界の代表ら約300人がコロナ禍からの再生、地域経済の発展を祈念しました。

舛川誠会頭は式辞の中でコロナ禍からの再生・発展には「企業の活力を高めていくことが極めて重要」とした上で、「企業の自己変革への挑戦」と「新たな付加価値の創造」の2つの視点から企業支援の諸事業を進めることを明らかにしました。

北見経済センターを含む中央大通沿道地区の民間による再開発事業については「2025年度の完成を目指して推進に努める」とし、「様々な課題に真摯に向き合い地域の経営者の皆さまに寄り添い、新しい時代を共に切り拓いて参ります」と新年の抱負を述べました。

来賓を代表して武部新衆議院議員（農林水産副大臣）と辻直孝市長が「年賀の辞」を披露。ともにコロナ対策や地域活性化への思い、北見商工会議所との連携などを交えて、国・市政の推進に力を注ぐことを表



式辞を述べる舛川誠会頭

明。辻市長は「喜び、感動を分かち合いたい」とロコ・ソラーレの北京冬季五輪での活躍に期待。中央大通沿道地区の再開発事業の推進に意欲を示していました。

続いてステージに市内各界の代表22人が登壇し、3つの酒樽を囲み、高橋克博市議会議長の音頭のもと、威勢良く鏡開きを行いました。

このあと、参加者は新年のあいさつを交わし交流。最後に北見青年会議所の伊藤論理事長の音頭による手締めで新年交礼会を閉じました。

2年ぶりの新年交礼会はコロナ対策で人数制限や時間短縮、感染予防など、例年と違う形式・運営を余儀なくされました。皆さまのご協力に感謝申し上げます。（担当 総務部）



式辞に続き、年賀の辞、鏡開き、祝締めなどにより、新年の門出を祝いました



☆ 株式会社 安全
ANZEN GROUP

〒090-0835 北見市光西町172
TEL 0157-24-4030
FAX 0157-24-5272

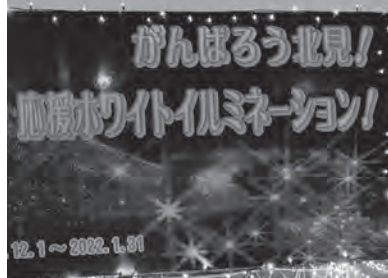
ガラス事業部
TEL 0157-24-4030 FAX 0157-24-5272

チーセル事業部
TEL 0157-24-5296 FAX 0157-24-5272

塗料事業部
TEL 0157-24-6868 FAX 0157-23-6157

介護レンタル事業部 介護の ほんまごん
TEL 0157-26-4125 FAX 0157-23-5600

網走営業所・遠軽営業所
紋別営業所・中標津営業所



これまで、これからも、地域とともに。

KITAMI SHINKIN

北見しんきん

小公園がきらめく幻想的な空間に

本年度も『がんばろう北見!』応援ホワイトイルミネーション事業が小公園で実施中。きらめく幻想的な空間に市民が集っています。

昨年初開催の同イルミネーション事業。コロナ禍の停滞感を乗り越えるため動き始めている中、北見の元気を取り戻し、活性化を図るとともに、医療従事者への感謝を込めたものです。

2回目となる今回はLED電球数を2万3000個増の約8万個に増やし、長さ約30メートルのアーチ、高さ1メートルのフォトスポットを新設。バージョンアップされたイルミネーション。小

株式会社 舟山組

代表取締役社長 二本松 雅行
代表取締役副社長 舟山 亮真

北見市寿町6丁目3番4号
TEL(0157)23-5070 FAX(0157)31-6230
www.funayamagumi.co.jp

公園の散策、同スポット、アーチ内で見える、青・白・ピンク・紫色で彩られた景色はそれぞれ違うことも魅力となっています。

主催・共催の団体は、昨年同様、『がんばろう北見!』応援実行委員会、北見市観光協会。北見市が後援し、市民にも芳志を募りました。

12月1日の点灯式は、当所役員・議員、市民らが見守る中、辻直孝市長、高橋克博市議会議長、辻好治観光協会会長、舩川誠当所会頭、同実行委員会の河合実行委員長の5人により行われました。

この日は、イルミネーションを施工した稲村電設工事(株)が温かい飲み物を無料配布しました。

点灯時間は午後4時から同10時。点灯期間は北見冬まつり最終日の2月6日まで。
(担当 武田卓)

オホーツク圏に精通する
地域経済の情報企業

■管内経済情報誌発行 ■企業信用調査 ■データサービス

おかげさまで創業 61年

株式会社 東亜リサーチ

〒090-0046 北見市北6条西5丁目1 2F
Tel(0157)23-6288/fax(0157)24-1033
URL:http://www.toa-research.co.jp
E-mail:info@toa-research.co.jp

小規模事業者持続化補助金の採択事例

【低感染リスク型ビジネス枠】 (第3回受付締切分)

- ・輸入雑貨～オホーツクの逸品まで、おこわ屋店主のネット販売事業
- ・オンラインビジネスコンサルティング事業

【一般型】 (第6回受付締切分)

- ・試乗予約も出来る! HPリニューアルによる情報発信強化
- ・最新車種の整備対応強化! 特定整備用スキャンツールの導入事業
- ・愛車カスタムの拠点づくりへ。作業コンテナ設置事業

中心商店街 歩行者通行量動態調査結果

「買物」客層 約2割に減少 過去2番目に少ない歩行者通行量

■令和3年の中心商店街の歩行者通行量動態調査結果

〔10月8日(金)～10日(日)、中心商店街5カ所・1日10回調査〕

3日間(金・晴れ、土・晴れ、日・晴れのち曇り)の通行量の総数は、前年比7・8%減の4625人で、令和元年(4463人)に次ぎ少ない結果となりました。

街路別では、中央大通が唯一増え、845人(前年比14・2%増)、他の街路は大通1561人(同2・9%減)、銀座通887人(同22・6%減)、一番街882人(同17・0%減)、一番街450人(同2・6%減)。

客層別では、「用務」66・3%(前年51・2%)、「買物」21・9%(同11・7%)、「通学」7・0%(同11・1%)、「通勤」4・8%(同5・9%)。

年齢層別では、高齢層39・8%(前年36・9%)、中年層29・4%(同32・8%)、若年層30・8%(同30・4%)。動態別では、単身86・3%、友だち連れ7・1%、カップル3・5%、子ども連れ3・0%。

曜日別では、金・土・日と通行量が減る傾向は変わらず、金曜日1886人(前年比14・9%減)、土曜日1549人(同1・1%増)、日曜日1190人(同6・3%減)となっております。

コロナ禍の2回目の同調査。総数の減少は、北見市の新しい本庁舎(大通西3)の開庁・駐車場の隣接により、分庁舎・周辺駐車場等からの移動の減少などが影響していると



歩行者通行量が増えた中央大通

思われます。

中央大通の歩行者数と「用務」の増加は、土・日曜日に北見経済センタ―で実施された技能試験の受験者の往来が要因として考えられます。

こうした中、中心商店街の歩行者の「買物」の割合の減少が浮き彫りに。平成29年58・1%、30年34・5%、令和元年42・6%、2年31・7%、今年21・9%となりました。

また、特別調査した大通・中央通、大通・栄通、大通・銀座通の3交差点の歩行者通行量は、いずれも前年より減りましたが、大通・銀座通交差点は本庁舎の開庁による往来により減少が抑えられました(56人減の2023人)。

詳しくは、当所ホームページをご覧ください。(担当 池亀 由基)

試薬・臨床検査機器試薬・分析機器 販売
科学機器・理化学機械器具・工業薬品

大槻理化学株式会社

〒090-0056 北見市卸町1丁目6番地2
TEL(0157)36-7211 FAX(0157)36-6589
http://www.ohtsuki-r.co.jp

北見営業部 釧路営業部 帯広営業部

特定建設業

岡村建設株式会社
OKAMURA

取締役会長 岡村 叶夫
代表取締役社長 岡村 金司

北見市北1条東5丁目
☎(0157)24-3165(代) FAX24-1555

ARCS GROUP

株式会社 **道東アークス**

〒090-0056 北見市卸町3-3-3
TEL.0157-36-5121

SUPER ARCS
RALSE リアルスマート
フクラ

Fresh Discounting Everyday.
BigHouse ビッグハウス
FOOD MASTER BASIC
FIRST ファースト

～安全と信頼を地域へ～



INTEGRITY × KINDNESS × HAPPINESS

施設警備/巡回警備
交通誘導警備/駐車場警備/イベント警備

インター警備保障有限公司
〒090-0813 北見市中ノ島町4丁目1番30号
TEL:0157-32-9800/FAX:0157-32-9801
E-mail:inter.keibi.hosho@gmail.com
URL : http://interkeibi.xsrv.jp/



市内4店のさまざまなスイーツが並んだ

顧客も増え、人気イベントに

商品づくりの参考にも

北見スイーツフェア

当所主催の「北見スイーツフェア」が11月17日から4日間、コミュニティプラザパラボ食品地下売場で実施されました。

北見スイーツフェアは、平成28年から「伴走型小規模事業者支援推進事業」として始めた取り組み。

市内菓子店と道産小麦を使ったスイーツのPRに加えて、販売動向を探るとともに、消費者ニーズを踏まえた新商品開発などの参考とするために回を重ねています。

令和2年2月に続き7回目となる今回は、一勝庵、ティンカーベル、バースデー・イヴ、北見カーリングカスタ（初参加）の4店が出店しま



きたせき
北見石油販売株式会社

代表取締役 原谷 真人

〒090-0834 北見市とん田西町378番地2
電話(0157) 33-3833

http://www.kitaseki.com/
E-mail: info@kitaseki.com

いつもご利用いただきありがとうございます

北見冷蔵株式会社

北見市川東283番地2
TEL(0157) 24-8711(代)
FAX(0157) 24-1553

空港でのお買い物は



日本一・北見玉ねぎ
日本一・オホーツク海の鮭
日本一・原生花園のハマナス

女満別空港店 ☎(0152) 74-3715

した。コロナ禍の同フェアですが、来店者は予想以上の約3000人。初日の開店時には行列になるほどで、商品の売り切れも。「楽しみにしていた」という声も寄せられました。

出店社（者）からは、「新たな顧客も発掘でき、商品のPRにもつながった」「幅広い年齢層の認知度がかなり上がった。リピーターも少しずつ増えてきている」「お客様の動向を読み取り、商品構成や価格を検討したい」「他の出店者から学ぶことがたくさんあった」などの感想が上がっています。

次回予定の2月開催に向け、新規出店者の掘り起し、商品の確保などの準備を進めます。

また、出店者への巡回などを通じて、新商品開発や生産性向上の支援を行っていくことにしています。

(担当 武田 卓)



株式会社 小柳中央堂

http://www.koyanagi-net.co.jp/

〒090-0056
北見市卸町1丁目5番地1
☎:0157(36)7111(代)
FAX:0157(36)7333

知財に関する無料相談会

今回は1月27日 要予約

当所と(独法)工業所有権情報・研修館(INPIT)北海道知財総合支援窓口共催の「知財に関する無料相談会」が11月25日に開かれました。今回は1月27日(要予約)。会場は北見経済センター。お気軽にご相談ください(Tel23-4111)。

(担当 古川 佳佑)

中小企業総合支援センター

当所内に設置されている(公財)北海道中小企業総合支援センターオホーツク支部では、職員3名(うち2名非常勤)体制で中小企業・小規模事業者のさまざまな経営課題に係る相談に応じています(無料)。

お問い合わせは、同オホーツク支部(Tel31-1123)へ。

事業継続や事業承継について学ぶ

「BCP(事業継続計画)セミナー」(11/26)では、受講者8人がコンサルタントの阿部裕樹さんから緊急事態時に中小企業を守るBCPについて学びました。

BCPは緊急事態(自然災害等の様々なリスク)に遭遇したとき、損害を最小限にとどめ中核事業の継続や早期復旧を可能とするために、平時の活動や緊急時の事業継続の方法・手段を取り決めておく計画。

令和元年7月施行の「中小企業強靱化法」により、経産省は防災・減災に取り組む中小企業を対象とした



BCPセミナー

「事業継続力強化計画認定制度」を創設。災害リスク等を認識し災害対策等を盛り込んだ同計画の認定を受けた中小企業は、ものづくり補助金等の優遇措置などが受けられます。道内では建設業をはじめ1000社程度が認定されているとのこと。

阿部さんは、BCPの策定手順として、「中小企業BCP策定運用指針入門コース」(中小企業庁)に沿って、①基本方針の立案、②重要商品(業務)の検討(優先順位)、③被害状況の確認、④事前対策の実施、⑤緊急時の体制整備の5つのステップについて解説しました。

BCPのメリットとして、「緊急時だけでなく、平時の業務改善においても役立つ。信用度が高まり、企業価値の向上につながる」と述べ、取り組みことを勧めていました。

(担当 宮本 幸喜)

「事業承継セミナー」(12/13)では、受講者6人が北海道事業承継・引き継ぎ支援センターのサブマネージャー 酒井和輝さん(中小企業診断



事業承継セミナー

士)から事業承継の対策や進め方、支援策などについて学びました。

令和3年4月から同支援センター北見サテライトが当所に新設され、M&Aなど第三者承継にもきめ細かに対応できる体制となりました。

受講者は、事業承継の現状を認識した上で、事業承継のポイントや進め方について、事例を交えた説明により理解を深めました。

この中で、事業承継の種類(親族、従業員、M&A)、事業承継の全体像、事業承継に向けた5つのステップ、種類別のメリットやデメリットなどが示されました。同ステップは、①準備の必要性の

お菓子に文化と真心を添えて

菓子屋 丸

本店/北見市北2条西2丁目
電話 24-2816
パラボ店/まちきた大通ビル地下
電話 31-5268

税理士法人

中央総合会計北見

税理士 井内 敏 樹
税理士 西村 純 一
税理士 佐藤 良 一

北見市北3条東2丁目
電話(0157)24-8866
FAX(0157)24-6108

北見の「食」を元気に、豊かに、そして美味しく


回転寿し
トリトン
TORITON

三輪店 北見市東三輪4丁目12番地
夕陽ヶ丘店 北見市美芳町2丁目5番1
遠軽店 遠軽町大通り北7丁目80



**オホーツクの市町村を
日本で一番健康に!**

あなたの未来を強くする



住友生命

住友生命保険相互会社 北見支社
〒090-0040
北見市大通西4-4-1 住友生命北見ビル2F
TEL:0157-24-8032



野菜のタネと資材

株式会社 サン園芸

代表取締役社長 戸田 龍一
北見市東相内町121-8
TEL(0157)36-3358 FAX(0157)36-8379

ガーデニングハウス
四季倶楽部

北見市中の島町1-1-8
JAきたみらい内
TEL(0157)57-1087
FAX(0157)57-1086



村井小泉建設株式会社


〒090-0834 北見市とん田西町212番地7
TEL (0157) 23-2535 FAX (0157) 22-4354

【豊地事業所】
〒090-1587 北見市豊地69番地7
TEL (0157) 36-8120 FAX (0157) 36-8121

謹賀新年



本年もよろしくお願ひ申し上げます



北見ハッカ通商
KITAMI HAKKA TSUSHO Co.
北見市卸町 1-7-3 TEL(0157)66-5655

認識、②経営状況・課題等の把握（見える化）、③事業承継に向けた経営改善、④事業承継計画の策定、マッチング実施、⑤事業承継の実行、M&A等の実行。

この中で、酒井さんは「プレ承継の②③の段階から後継者（候補者）と一緒に取り組むことが有効。後継者の育成に直結している」と強調。また、事業承継に当たり、「現代表の役割の整理が必要。社長、親、株主の立場で頭の切り替えをしつかりし、より具体化に向かうことが必要」と助言。

また、事業承継に係る税制や民法、さまざまな支援施策を説明しました。翌14日には、事業承継に関する個別相談も行い、個々のケースの疑問などに対応しました。

(担当 後藤 達哉)

「創業実践セミナー」(11/9・10)では、受講者8人が中小企業診断士の藤田貴史さんから創業に必要な基礎知識を学びました。

実例を交えた「強みを生かすこと」などを切り口にした経営の戦略・分析、事業計画、創業手続きのポイントなどの解説により、自身の創業プランを見直したり、具体化したりするきっかけになっていったようです。

(担当 武田 卓)

「複式簿記講習会(決算編)」(11/16・18)では、受講者15人が税理士の江澤昭さんから仕訳や転記など簿記の基礎をはじめ、決算書のもととなる残高試算表、決算整理のための決算修正仕訳、簿記のゴールである損益計算書・貸借対照表への流れと、それぞれのポイントについて、演習を交えて学びました。

(担当 古川 佳佑)

部会・委員会の開催状況

経済センター運営特別委員会(11/25)では、経済センターの利用状況、特別会議室の運用(オホーツク産学官融合センター事務所として活用)などが報告されたほか、北見市の独自文化でもあるビールパーティの再開などを見据えた今後の同センターの運営や新型コロナウイルス対策などが協議されました。

(担当 酒井 正則)

中小企業・税務労政合同委員会(12/13)では、日本政策金融公庫北見支店の松木健太郎支店長からオホーツク管内の景気動向・金融情勢、北海道プロフェッショナル人材センターの掘敦志人材戦略マネージャーから同人材センターの概要について説明があり、コロナ関連融資の状況や道内の景況感や融資状況、

同人材事業の実績や成約事例などに理解を深めました。終了後、懇親会により交流を深めました。

(担当 安藤 辰徳)

新任議員対象に 事業説明会実施

商工会議所の事業説明会が11月29日、今期新任議員7人の出席により、経済センターで開かれました。事務局から商工会議所の設立根拠や使命をはじめ、組織体制、各種事業、現在進行中の中央大通沿道地区再開発事業などの説明を受けて、会議所活動への理解を一層深めていました。

終了後の正副会頭を交えた懇談会では、和気あいあいと交流し、意欲疎通を図っていました。

(担当 酒井 正則)

オホーツク初の ワイナリーに学ぶ

女性会 11月例会

女性会の11月例会は15日、27人の出席により、北見経済センターで実施されました。

報告事項に続く、講演会では、端野町で「北見和牛」を生産している(株)未来ファームのワイン醸造所インフィールドワイナリーの醸造責任者・森裕子さんが講師を務めました。

テーマは「インフィールドワイナリー創設までの道のり」。森さんは、平成27年のブドウ栽培開始から、令和元年の醸造開始(オホーツク初のワイナリー創設)、2年からのワイン販売開始に至るまでの5年間の概要について説明。

さらに、厳寒の地でのブドウ栽培



オホーツク初のワイナリーに理解を深めた例会

や醸造、イベントなどについて、苦労や課題、過程などを交えて披露しました。

聴講した会員は、森さんのワインにかける情熱を感じ取っていたようです。講演会終了後は、同ワイナリーのワインを身近に感じて試飲していました。(担当 池亀 由基)

自社のSDGsの 取り組み具体化

青年部 12月例会

青年部の12月例会は17日、43人の出席により、ホテルベルクラシック北見で実施されました。

テーマは過去2回の例会で全容を学んできた「SDGs(持続可能な開発目標)」。国連サミットで採択された国際的な目標で、中小企業でも取り組みが求められています。

SDGsの最終章と位置づけた今回は、SDGsの研究会に所属する中小企業診断士の紺屋俊さんを講師に招きました。

会員は紺屋さんの助言のもと、ワークシートを使ったワークショップにより、自社が取り組めることや、将来的な活動を検討。「持続可能な組織」の具体化・実践に向けて意識を高めました。(担当 武田 卓)

オホーツク産学官融合センター 北見経済センターに移転

当所が運営するオホーツク産学官融合センターは12月1日、柏陽町から北見経済センター2階に移転しました。

事業提携先の中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィスと北海道知的財産情報センター北見サテライトも同経済センターに移転しました。同産学官融合センターでは、引き続き、窓口相談や専門家による相談を無料で行っています。お問い合わせは同センター(Tel.57-5677)へ。(担当 竹中 秀之)



SDGsの実践に向けて学ぶ会員

中小企業の元気は、地域の元気!

オホーツクの元気を応援する - 中小機構 -

中小機構の主な支援メニュー

- ・専門家無料経営相談(原則第2・第4月曜日)
※開催日についてはお問い合わせ下さい
- ・専門家の長期派遣(経営課題を根本から解決)
- ・地域の特徴を活かした新商品や新サービスの開発支援

- ・海外展開(現地視察、商談、計画のブラッシュアップなど)
- ・小規模企業共済(経営者の退職金制度)
- ・経営セーフティ共済(連鎖倒産防止制度)
- ・人材育成(中小企業大学校 旭川校)

Be a Great Small.
中小機構

独立行政法人
中小企業基盤整備機構 北海道本部 北見オフィス
〒090-0023 北見市北3条東1丁目2番地 北見商工会議所2F
TEL0157(57)5677 FAX0157(57)5688
担当/小澤



オホーツクのおいしさ、ぎゅっと。



ながたあめ
**LOVE CANDY
LOVE HOKKAIDO**

永田製飴株式会社

当所の令和3年の「秋の共済・福祉制度キャンペーン」に際した会員事業所の皆様のご協力にお礼申し上げます。同キャンペーン終了後も

共済・福祉キャンペーン お礼

1月下旬の日程は20・25・28日、予約優先。申し込みは当所地域振興部（TEL23-4111）まで。

個別経営相談会 1/28まで

12月からの個別経営相談会（無料、週2回）では、小規模事業者持続化補助金や融資対策などの事業計画づくり、パワーハラスメント防止措置（4月から中小企業にも義務化）の対策などの労務整備を検討している企業の相談に専門相談員（藤田貴史さん）が応じています。

HACCP Japan Rice Millers Association 日本精米工業会

オホーツク管内初 精米 HACCP 認定工場

安心・安全を食卓へ

営業品目
米穀・配合飼料・損害保険・火災共済
燃料・食料品・酒類・たばこ

株式会社 **ほくべい**

本社	北見市北3条西1丁目	TEL(0157)23-7301(代)
本社営業課	北見市北3条西1丁目	TEL(0157)23-7308
精米工場	北見市桜町3丁目29-3	TEL(0157)24-6060
紋別支店	紋別市渚滑町2丁目21-1	TEL(0158)23-2147
遠軽支店	遠軽町大通北9丁目1-25	TEL(0158)42-2103
網走支店	網走市新町3丁目6-26	TEL(0152)43-4355

ホームページ <https://hokubei.co.jp/>



こちらから登録できます

（担当 山口花帆）

当所は会員事業所限定サービスとして「会員事業所のHP紹介」（当所HPにリンク）と企業経営の関連制度やコロナ支援金情報など、「各種情報のメール配信」を無料でを行っています。会社のPRや情報収集にお役立てください。

会員限定 各種情報メール配信(無料)

会員事業所皆様の福利向上、経営安定のため、同制度の推進を図って参りますので、よろしくお願ひ申し上げます。（担当 総務部）



HOKUSHIN
New Frontier Spirit.

北辰土建株式会社

代表取締役会長 鴨下泰久
代表取締役社長 鴨下辰哉

〒090-0030 北海道北見市北10条東4丁目1番地
TEL(0157)24-8624(代) FAX(0157)61-2097
<http://www.hokushindoken.co.jp>
E-mail:hokushin@cocoa.ocn.ne.jp

不動産賃貸・管理・売買

セクト



株式会社セクト

本店
北見市とん田東町404番地
TEL 0157 **23-2103**
TEL 0157 **23-2183**

夕陽ヶ丘支店
北見市高栄東町1丁目11番2号 イオン様向
TEL 0157 **23-8126**

美幌支店
美幌町東2条南1丁目1番地25
TEL 0152 **73-3000**

宅地建物取引業 北海道知事 才木(6)第292号・賃貸住宅管理業 国土交通大臣(2)第2708号
営業時間/10:00~18:00 定休日/水曜日
<https://www.e-sect.co.jp/> セクト 検索

新入会員紹介

(入会日 令3・10/21~12/20)

- しらかばスクール（大塩久美子さん、桂町4丁目213-6、珠算・英会話指導）
- 北見カーリングカスタ（吉岡幸一さん、大通西2丁目1パラポ地下1階、菓子製造販売）
- 小田タクシー（小田幸治さん、美芳町6丁目2-8コーポ小田2階3号、個人タクシー）
- Salon Luana（山内紗織さん、大正64-13、美容業〈ネイル、つけまつげ、ヘアサロン〉）
- 特定非営利活動法人cocoro会議（近井清香さん、美芳町4丁目6-12、児童福祉法に基づく「放課後等デイサービス」の運営）
- 光香浴カブリエ北見店（中川好子さん、幸町1丁目1-3、リラクゼーション〈施術、アロマオイル販売〉）
- ロジックさいわい（覺張聡子さん、南仲町3丁目7-5、下宿業）
- アクア・トラッタメンテ（岡林覚さん、高栄東町1丁目25-23、設備業、ビル管理業）

ご入会ありがとうございます

会 員 紹 介

会員増強運動中!
～非会員に入会をお勧めください～

カーリングストーン型一口大パンケーキ 北見カーリングカスタ

「北見カーリングカスタ」は、銀座生まれの「ギンザプティカスタ」を製造・販売する会社のフランチャイズ店として令和元年に開店。看板商品はカーリングのストーン型一口大のパンケーキ。素材にこだわり、道産小麦「きたほなみ」をブレンドした小麦と道産牛乳を練り焼き上げたもの。名古屋の物産展で1日最高1万7,500個を売り上げた人気ぶり。市のふるさと納税の返礼品にも。現在、同店は店長だった北見出身の吉岡幸一さん(61)が店主として切り盛り。ロコ・ソラーレが北京五輪出場を決めた翌日以降、売り上げが急増。同五輪開幕以降、横浜の百貨店の物産展に出店の予定。今後は「店の営業とともに全国の物産展で売り込む体制を整えたい」と話しています。



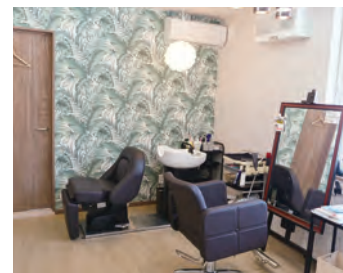
和元年に開店。看板商品はカーリングのストーン型一口大のパンケーキ。素材にこだわり、道産小麦「きたほなみ」をブレンドした小麦と道産牛乳を練り焼き上げたもの。名古屋の物産展で1日最高1万7,500個を売り上げた人気ぶり。市のふるさと納税の返礼品にも。現在、同店は店長だった北見出身の吉岡幸一さん(61)が店主として切り盛り。ロコ・ソラーレが北京五輪出場を決めた翌日以降、売り上げが急増。同五輪開幕以降、横浜の百貨店の物産展に出店の予定。今後は「店の営業とともに全国の物産展で売り込む体制を整えたい」と話しています。

北見市大通西2丁目1パラボ地下1階 TEL31-3600

ネイル、つけまつげ、ヘアサロン

Salon Luana(サロン ルアナ)

ヘア、まつ毛、ネイルの施術を提供している「Salon Luana」(サロンルアナ)。店主で美容師の山内紗織さん(37)は、これらが「1つのお店でできたら便利」と、ネイルとまつ毛の施術の認定資格も取得し、一昨年12月に独立開業。好きなハワイを店づくりに反映。店名のルアナはハワイ語で「くつろぐ」「満足する」という意味で、「安らぎを感じ、満足していただける店づくりに努めています」と山内さん。最新技術や髪にやさしい薬剤を採用、外国人の接客のため英会話を学習中とのこと。完全予約制でコロナに対応。ヘアカットは幼児から学生(割引あり)、メンズも。昨年12月には開店1周年記念として、料金が最大半額となるイベントを実施し、盛り上がったようです。



北見市大正64-13 TEL 080-3233-5533

会員紹介ご希望の事業所は当所地域振興部(☎23-4111)宛ご連絡願います。(掲載：無料)

今後の予定

1月

- ◆20日 日商第18回観光・第20回地域活性化他合同委員会、日商昼食懇談会、日商第712回常議員会・第288回議員総会(東京) 専門家による個別経営相談会(25日・28日) 都市振興委員会、全道商工会議所女性会セミナー【オンライン】
- ◆21日 三役会、正副会頭と委員長・部会長合同連絡会議
- ◆24日 オホーツク地元企業と北見工大就職担当教員との意見交換会
- ◆25日 青色記帳指導
- ◆26日

2月

- ◆2日 道商連正副会頭・委員長等政策懇談会、中小企業委員会
- ◆3日 総務委員会
- ◆7日 オホーツク産学官融合センター連携機関会議 ネットショップとSNSの活用セミナー、創業実践セミナー(8日)
- ◆9日 三役会
- ◆10日 全道商工会議所専務理事会議(札幌)
- ◆14日 建設業部会
- ◆15日 オホーツク合同企業セミナー
- ◆16日 青色記帳指導、サービス業部会
- ◆21日 三役会、青色記帳指導 正副会頭と正副委員長・正副部会長合同連絡会議
- ◆24日 ビジネスプランコンテスト
- ◆25日 経営安定セミナー

政府のHP等による 発表・情報発信に目を向けて

編集後記

一昨年の1月から国内で顕在化した新型コロナウイルスの影響は、昨年の春ごろで収束するのでは…?という期待に反して現在まで及んでいます。最近では、昨年からのワクチン接種が進んだお陰なのか、一昨年半ばごろと比べ、報道されている数値では、感染率はかなり落ち着いてきていますが、今後の波に備えて、打てる対策には個人的にも留意していきたいと思います。

さて、こうしたコロナ感染情報により毎日がかき回されている中で、政府はさまざまな施策をホームページで発表しています。例えば、新型コロナウイルス感染症のあおりを受けた飲食店や加工食品を扱う業者向けに、昨年6月から中小企業にも義務化されたHACCP。食品の営業許可制度の見直し等が始まっており、今年4月からは「加工食品の原料原産地の表示義務化」が施行されます。もし表示ラベルに記載漏れがあり、クレーム対象となった場合はラベルの刷り直し、事によってはリコール対象にもなる可能性もあります。

こうした事業者にとって必要な情報を政府はホームページ等で流していますので、仕事の合間に目を向けてみてはいかがでしょうか。